

「横浜みどりアップ計画」地域緑のまちづくり

東本郷地区 地域緑化計画書

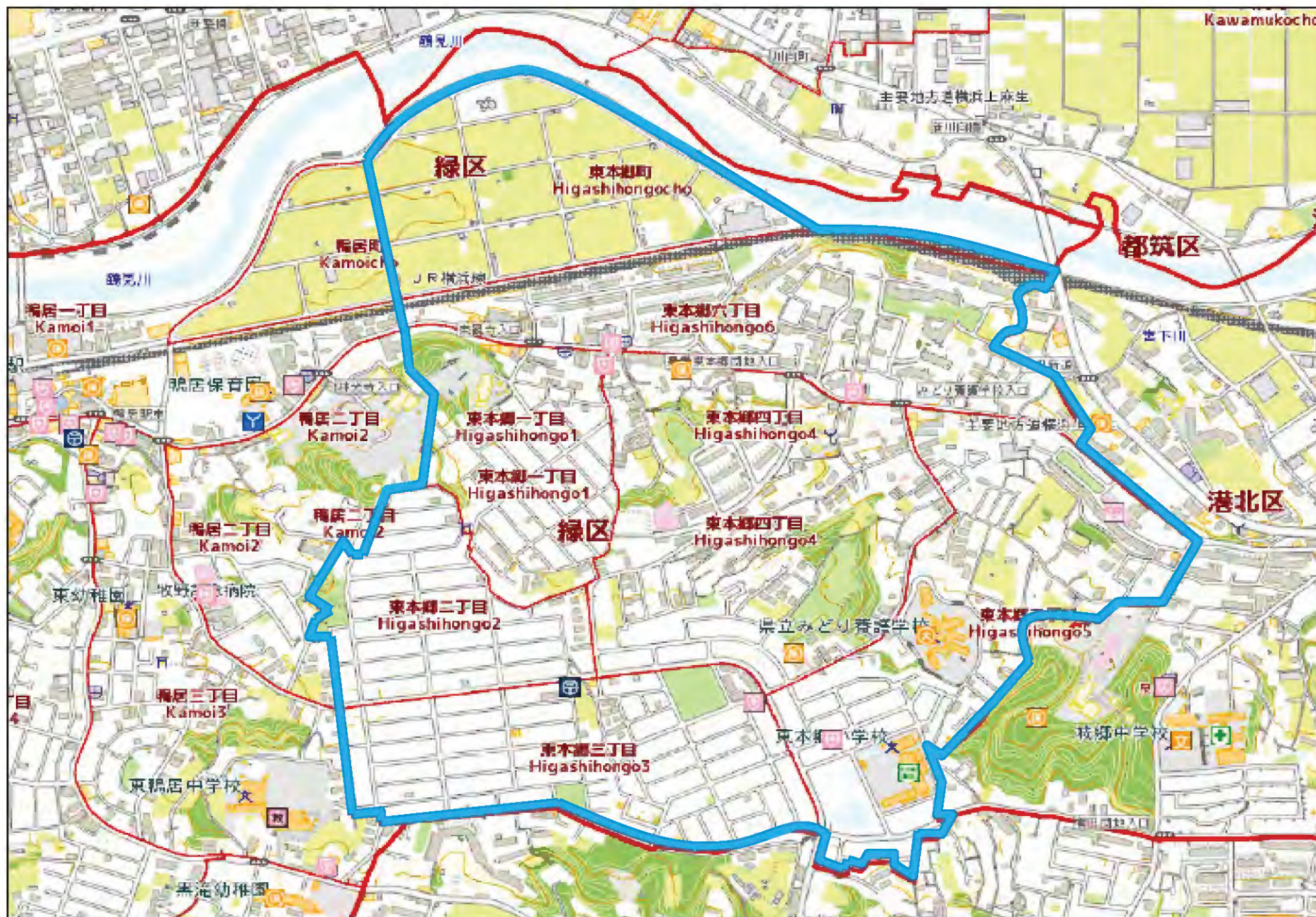
計画名：紫草の花咲くまちづくり

推進団体名：横浜紫草の会



この地域緑化計画書は、公開します。

地区の範囲



<p>計画期間</p>	<p>平成27年度 ～ 平成29年度</p>
<p>計画概要</p>	<p>絶滅危惧種である和種紫草（ムラサキ）をシンボルとして、白、黄、青、紫の草花が咲き乱れる美しいまち（パープルタウン）運動を展開する。東本郷公園に草地を整備して「美しいまち（パープルタウン）」のモニュメントとしてムラサキ、ナデシコ、ヒヨドリバナ、ワレモコウなど草原の草花を植栽する。ムラサキの栽培、紫根染めに興味をもつ仲間（会員）が結集して、東本郷里山体験農場にビニールハウスを組み立て、白、青、紫など四季折々の花苗を育て、まちの花壇へ提供する。デルフィニウム、ワスレナグサ、パンジー、ビオラ、ネモフィラ、サルビア、キキョウ、カンパネラ、リュウコリーネ、リンドウ、ラベンダー、ローズマリーなど。まち全体に美しいまち（パープルタウン）が広がっていくことになる。</p> <p>具体的には東本郷第1団地みどり会、東本郷第2団地、スタンレーヒルズ自治会では自治会ぐるみで花壇づくりや緑化に取り組む。戸建て住宅では会員がコンテナ、ポットに四季を通じて花を植栽する。学校周辺のコンクリートや鉄骨のむき出し部分を緑化整備して緑で覆い、会員が花苗を植え、花壇を維持管理する。東本郷最大のお祭り「ひがほん郷まつり」で藍染め、紫根染めの体験教室を開催し、広く美しいまち（パープルタウン）をPRする。東本郷小学校、県立みどり養護学校で藍染め、紫根染め体験の学習支援を行う。</p>
<p>立地環境</p>	<p>東本郷地区（119ha）は、武蔵台地と相模台地に挟まれた多摩丘陵の南西に位置し、丘陵地、谷戸、農専地区及び鶴見川からなる。集合住宅、高層住宅、戸建て住宅に5,600戸、12,900人が居住する。集合住宅、高層住宅ではまちぐるみの緑化が好ましい。戸建て住宅では庭木、草花、ハンギングバスケットなど緑は豊かだが、空き地も散見され、仲間作りを通じてもっと美しいまちが展開できる。学校などの公共施設には多くの構造物があり、緑化整備すべきものと思われる。近隣公園である東本郷公園が憩いの空間となっている。鶴見川堤防は丹沢山塊、富士山も眺望できる東本郷随一の癒し空間である。</p>
<p>計画の効果</p>	<p>平成18年度にスタートした東本郷まちづくりアクションプランは10年目を迎え、「緑の地域づくり」プロジェクトを新しい手法で発展させる。</p> <p>横浜紫草の会、各自治会が地域住民の協力を得て紫草をシンボルとし、青、紫を基調とする草花でまちを一杯にする美しいまち（パープルタウン）を目指す。ビニールハウスを活動の拠点として整備し、自らの手で種をまき、苗を育て、植え付けてまちを美しくする運動に多くの人々の参加を得る。</p> <p>東本郷小学校、県立みどり養護学校での藍染め、紫根染めの体験学習を支援する。ものづくり、歴史、文学、文化、生物多様性の保全についての学びを支援することで、確実に次世代へ日本文化の基礎を伝える。紫草の種の保存に取り組むことにもなるまちづくりが、薬用植物の栽培という地場産業となって育っていくことも十分考えられる。</p>

<p>計画期間中の 仲間づくり・資金</p>	<p>期間中の仲間づくり・資金</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 連合自治会の協力のもと傘下に横浜紫草の会（以下紫草の会）を設立し、まちづくり協議会と協働して活動する。 2. 紫草の会の会員募集は継続的に常時行う。 3. 紫草の会を横浜市緑の推進団体として登録し、花と緑の推進リーダー研修者を多数育成して、美しいまち（パープルタウン）を支える。 4. 花苗育成、配布は春と秋の2回を目途に行い、実習と研修を兼ねる。 5. ひがほん郷まつりで藍染め、紫根染めの体験コーナーを設け、美しいまち（パープルタウン）をPRする。 6. 「美しいまち（パープルタウン）づくり」を目指して講演会、ムラサキ栽培技術講習会を開催する。 7. 先進のムラサキの保存活動団体との交流や見学、研修会等を行う。 8. 会費を徴収し、経常的な支出の一部は連合自治会の出資をあてる。
<p>計画期間終了後の 仲間づくり・資金</p>	<p>計画終了後の仲間づくり・資金</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 紫草の会会員（以下会員）を募り、花苗育成への参加を呼び掛ける。 2. 計画終了後もビニールハウスでの花苗育成、まちの花壇への配布を行う。 3. ムラサキの種、紫根を活用して、活動資金に充てる。 4. 会費を徴収し、経常的な支出の一部は連合自治会の出資をあてる。 5. 小学校と継続的に関わることでムラサキやパープルタウンの活動に興味を持ってもらい、保護者や家族を担い手として育成する。 6. 紫草の会の活動として以下の事項についても取り組む。 <ol style="list-style-type: none"> （1）学校支援として花壇の手入れ、草花栽培、染色に関わる。 （2）種の保存に取り組み、種子採取を行う。 （3）藍染め、紫根染めに取り組み、伝統技術を学び新しい発見を目指す。 7. 「ひがほん郷まつり」で藍染め、紫根染めの体験教室を毎年継続して行う。
<p>創意工夫</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 東本郷公園の管理区域で培養土の配合作業を行い、会員に配布する。 2. 東本郷里山体験農場にビニールハウス（3坪）を組み立て、花苗を育成し、まちの花壇、草地に植栽する。 会員は自宅にムラサキなどの草花を植えまちを美しくする。 3. 集合住宅では自治会ぐるみで花壇に花を植え管理する。 4. 草地にムラサキ、オミナエシ、フジバカマなどを植栽し、縄文前期の草原を彷彿させる癒し空間を創出する。 6. 武蔵国は10世紀約2トンもの紫根を大和朝廷に上納していたが、都筑郡新治村本郷も或いはその一翼を担っていたとも思われる。美しいまち（パープルタウン）のシンボルを和種紫草（ムラサキ）として多くの人々の関心を集め、参加そして協力を呼び掛けることとした。美しいまち（パープルタウン）は、今までに類のない特徴ある緑化活動になっていくと考えられる。

計画年次	計 画 内 容
1年度目 (平成 27 年度)	1. 民有地緑化設計整備 (1) 東本郷小学校北東角地の緑化整備 (約 1 8 m ²) (2) 東本郷公園草地整備 [ムラサキ苗植え付け、基盤整備 (約 1 5 m ²)] (3) 会員宅での栽培展示用コンテナ設置 (5 0 件程度)、培養土配合 (約 4 m ³) (4) 東本郷地域ケアプラザ花壇整備等 (約 1. 3 m ²) 2. 地域緑化活動 (1) 里山体験農場にビニールハウス (3 坪) を組み立て、花苗育成 (2, 0 0 0 株程度) (2) 栽培展示、栽培拠点用資材購入 (コンテナ、ビニルパフ、培養土等) (3) ムラサキに関する講演会、染色体験会、栽培技術講習会開催
2年度目 (平成 28 年度)	1. 民有地緑化設計整備 (1) 東本郷小学校正門の緑化整備等 : 2 か所、東門 P T A 花壇整備 (約 7 m ²) (2) 県立みどり養護学校正門大階段、グラウンド入口の緑化整備 (3) 会員宅での栽培展示用コンテナ設置 (2 5 件程度)、培養土配合 (約 2 m ³) 2. 地域緑化活動 (1) 花苗育成 (2, 0 0 0 株程度) と配布、花壇、草地への植栽。 (2) 染色体験、ムラサキの保存団体との交流会開催 (3) ムラサキに関する講演会、栽培技術講習会開催 (4) ムラサキ自生地調査。
3年度目 (平成 29 年度)	1. 民有地緑化設計整備 (1) 本郷第 1 団地「みどり自治会」の花壇設置 : 1 6 か所 (2) 東本郷第 2 団地の駐輪場修景緑化 (約 2 3 か所)、スタンレーヒルズ自治会等の植栽 (3) 会員宅での栽培展示用コンテナ設置 (2 5 件程度)、培養土配合 (約 2 m ³) 2. 地域緑化活動 (1) 花苗育成 (2, 0 0 0 株程度) (2) 栽培講習会、成果報告会開催 (3) 学校支援活動 : 藍染め、紫根染めを支援 (4) ムラサキ自生地調査
計画期間 終了後	(1) さらに美しいまち (パープルタウン) を目指して花苗育成と配布、花壇、草地、への植栽。ムラサキ自生地調査を行っていく。 (2) 学校支援活動 : 藍染め、紫根染めを支援 (3) 紫根染め、藍染め等の講習会開催 (4) オープンガーデンへの取り組み

<紫草 (ムラサキ) : ポット・種子配布計画>

・会員募集中 (目標 100 人) → 個人宅 (栽培)

- ・オープンガーデン→同好者間交流
- ・東本郷小学校 (栽培展示) → (学習支援) 栽培・染色実習・紫草の歴史
- ・県立みどり養護学校 (栽培展示) → (学習支援) 栽培・染色実習・展示
- ・東本郷地域ケアプラザ (栽培展示) → 講演会 (園芸の楽しさ・紫草の歴史)
- ・東本郷公園 (栽培展示) → 講習会 (栽培指導)
- ・東本郷里山体験農場 (栽培展示) → 花苗育成

<自生地復活>

- ・鶴見川右岸 (移植予定場所)
- ・東本郷公園草地 (移植予定場所)

栽培展示予定 (小学校)



栽培展示予定 (集合住宅前)



栽培展示予定 (街路)



花苗育成 (里山体験農場)



<紫草>



<紫根>



ガーデニング お花の交換会
毎年 5 月実施中



里山学習
東本郷小学校生徒里山学習中



カワラナデシコ



ヒヨドリバナ



ひがほん郷まつり 十一月開催
藍染め・紫根染め教室

概算事業費（単位：千円）（注1,5）

助成項目	細目	1年度目（平成27年度）	2年度目（平成28年度）	3年度目（平成29年度）	項目ごとの合計	※【参考】 助成率・助成金額の上限		
1 民有地緑化	①設計等経費	133	581	612	1,326	100%以内		
	(主な内容) 東本郷小学校北東角地の緑化整備 会員宅での栽培展示用コンテナ設置 など		東本郷小学校正門の緑化整備等 県立みどり養護学校正門大階段、グラウンド 入口の緑化整備 会員宅での栽培展示用コンテナ設置 など	本郷第1団地「みどり自治会」の花壇設置 東本郷第2団地の駐輪場修景緑化 スタンレーヒルズ自治会等での植栽 会員宅での栽培展示用コンテナ設置 など				
	②緑化整備等経費 <small>（注2）</small>	1,407	3,276	3,434	8,117	90%以内		
	(主な内容) 東本郷小学校北東角地の緑化整備 東本郷公園草地整備 会員宅での栽培展示用コンテナ設置 東本郷地域ケアプラザ花壇整備等		東本郷小学校正門の緑化整備等 県立みどり養護学校正門大階段、グラウンド 入口の緑化整備 会員宅での栽培展示用コンテナ設置	本郷第1団地「みどり自治会」の花壇設置 東本郷第2団地の駐輪場修景緑化 スタンレーヒルズ自治会等 会員宅での栽培展示用コンテナ設置				
2 景観木保全	①調査費	0	0	0	0	100%以内 100%以内 （上限20千円/本）		
	②診断書作成費	0	0	0	0			
	③治療費	0	0	0	0	③と④は各景観 木1本につき、 合計50千円以内	100%以内 （上限50千円/ 本）	
	④環境整備費	0	0	0	0		100%以内 （上限50千円/ 本）	
3 地域緑化活動 <small>（注3）</small>	①維持・管理費	0	182	364	546	①～④の合計 1,000千円以内 /年度		
	②広報・研修費	434	416	479	1,329			100%以内
	③事務費	30	30	30	90			100%以内 （上限100千円/ 年度）
	④諸雑費	20	20	20	60			100%以内 （上限40千円/ 年度）
年度ごとの合計 <small>（注4, 6, 7, 8）</small>		2,024	4,505	4,939	11,468	1～3の合計5,000千円以内/年度		

（注意事項）

注1：概算事業費（予定金額）は、計画の助成金と自己負担金を含めた額となります。計画がない項目や細目は、0（ゼロ）となります。

注2：民有地緑化の緑化整備等経費には、最低10%の自己負担金が必要となります。（助成金申請時に、自己負担金が用意できることが助成金交付の要件となります。）

注3：地域緑化活動の助成項目では、1年度につき1,000千円が助成金額の上限となります。

注4：民有地緑化、景観木保全、地域緑化活動の助成金の合計は1年度につき5,000千円が助成金額の上限となります。（3年度総合計の助成金額の上限は、15,000千円です。）

注5：概算事業費は、千円単位となります。（なお助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金となります。）

注6：本概算事業費の年度ごとの合計金額を上回る助成金の申請はできません。

注7：年度ごとの概算事業費を作成することとし、年度間での助成金のやりとりはできません。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）

注8：上限内での年度ごとの項目間、細目間での事業計画の見直しは、可能です。（28年度の地域緑化活動における維持管理費を増やし、その分の広報研修費を減らすなど）